allcinema

イングリッド・バーグマン

Ingrid Bergman

生年月日 1915/08/29
出身地 スウェーデン／ストックホルム
没年 1982/08/29
関連人物 イザベラ・ロッセリーニ（娘）
ロベルト・ロッセリーニ（元夫）

【バイオグラフィ】

■母親を２歳の時、父親を１２歳の時に亡くし、叔父のもとで育てられる。幼い時から演技に興味を持ち、ストックホルムの王立演技学校にて演技を勉強。３４年、「ムンクブローの伯爵」にて映画デビュー。３９年に、彼女の主演作「間奏曲」のリメイク作品「別離」の主演によばれて渡米。以後、４２年「カサブランカ」にて人気を確実にする。４４年、「ガス燈」ではアカデミー主演女優賞を受賞。名実共にハリウッドを代表する女優になる。しかし５０年、新しい演技への道を模索していた彼女は、当時、“ネオ・リアリズモ”の筆頭格にあったロッセリーニ監督の元に、スキャンダル報道の中、家庭を捨てて渡り、ハリウッドから事実上の追放を受ける（彼宛に送った熱烈な内容の手紙は有名）。その後の風当たりの強さにもくじけず、確たる演技にて５７年「追想」にて再びアカデミー主演女優賞を受賞。以後も活躍を続け７４年「オリエント急行殺人事件」にはアカデミー助演女優賞を受賞した。女優のイザベラ・ロッセリーニは娘。８２年、６７歳の誕生日にガンの為この世を去った。

【フィルモグラフィ】

イングリッド・バーグマン　～愛に生きた女優～（2015）	出演
スティーブ・マーティンの 四つ数えろ（1982）	出演
秋のソナタ（1978）	出演
ザ・スター（1976）	出演
オリエント急行殺人事件（1974）	出演 :グレタ・オルソン
クローディアと貴婦人（1973）	出演
春の雨の中を（1969）	出演
サボテンの花（1969）	出演 :ステファニー・ディキンソン
妖艶美女大全集／銀幕の女神たち（1965）	出演
訪れ（1964）	出演 :カーラ
黄色いロールス・ロイス（1964）	出演
さよならをもう一度（1961）	出演 :ポーラ・テシア
六番目の幸福（1958）	出演
無分別（1958）	出演
恋多き女（1956）	出演 :エレナ・ソロコフスカ公爵夫人
追想（1956）	出演 :アンナ・コレフ
不安（1954）	出演
火刑台上のジャンヌ・ダルク（1954）	出演
イタリア旅行（1953）	出演
われら女性（1953）	出演
ヨーロッパ一九五一年（1952）	出演

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.

ストロンボリ／神の土地（1949）	出演 :カーリン
山羊座のもとに（1949）	出演 :ヘンリエッタ・フラスキー
凱旋門（1948）	出演 :ジョアン・マドゥ
ジャンヌ・ダーク（1948）	出演 :ジャンヌ・ダルク
汚名（1946）	出演
白い恐怖（1945）	出演
聖（セント）メリーの鐘（1945）	出演 :メアリー・ベネディクト
サラトガ本線（1944）	出演 :クリオ・デュレイン
ガス燈（1944）	出演 :ポーラ
誰が為に鐘は鳴る（1943）	出演 :マリア
カサブランカ（1942）	出演 :イルザ
天国の怒り（1941）	出演
ジキル博士とハイド氏（1941）	出演 :アイヴィ・ピーターソン
四人の息子（1941）	出演
六月の夜（1940）	出演
一夜かぎり（1939）	出演
別離（1939）	出演 :アニタ・ホフマン
ドル（1938）	出演
女の顔（1938）	出演
間奏曲（1936）	出演
スウェーデンイェルム家（1935）	出演
ワルプルギスの夜（1934）	出演
ムンクブローの伯爵（1934）	出演

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.